



みなみ



三並小学校学校通信 第11号
令和8年2月17日発行
校長 嶋井 加寿江

～進んで考え行動する子ども～

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」



2月に入り、今年度も残り1ヶ月ほどとなりました。この時期は、1年間のまとめとしていろいろな場で報告会が行われています。

筑前町小中学校 学校運営協議会研修会では、学校・家庭・地域が一体となり、子どもの自尊感情を育むための取組み（さくらカード、各学校行事への参加・支援など）を進めてきたことについて委員のみなさんより報告をしていただきました。児童アンケートの「自分には好きなどころがあるといえる」という問いには、「言える」と答えた児童は1学期よりも20%ほど上回り、その成果が少しずつ見えてきています。また、三並小の「さくらカード」の取組みは、町内の小中学校が参考にされ広まっています。いろいろな場で子ども達を見守っていただき、「認めて 褒めて」いただく活動へのご協力を引き続き、よろしくお願いいたします。

学校では…

今年度最後の、学習参観・学級集会を2月13日（金）に開催しました。各学年、これまでの学びをふり返る学習・発表が行われていました。

保護者の皆様には、お忙しい中、たくさんの方に参観においでいただきありがとうございました。子ども達の成長やがんばりには、保護者の皆さんをはじめとしたご家族や多くの方の関心がそれを支える力となります。どうぞ今後とも、学校行事・PTA活動へのご参加・ご協力をお願いいたします。



4年生では、『10歳を祝う会』を行いました。それぞれで発表する内容を決め、力の伸びや成長を確かめる時間となりました。

進んであいさつ、気持ちのよい「あいさつ」を

★新体制での委員会活動

委員会活動も引継時期となり、6年生は見守り役として、3年生は新しい委員として活動しています。その3年生の活動ぶりは、緊張とやる気を感じられます。一つひとつの活動を丁寧に行っている様子が伝わり、この仕事（委員会活動）に向かう気持ちを最後まで大事にしてほしいと思います。



寒暖の差が激しい日が続いていましたが、校庭には梅や蠟梅が咲き、春の訪れを感じます。朝の冷え込みは厳しいですが、白い息をはきながら元気に歩いて登校できる子ども達もいます。大きな声で「おはようございます！」と挨拶も忘れず、その子どもたちの姿に毎日、元気をもらっているところです。各ご家庭・地域でもこのような挨拶ができているといいなと思います。

時折、子ども達の様子をみていただき、進んで挨拶ができるように声かけをお願いします。

